

議事資料 1-1

新北地総第 1 2 9 1 号
令和 4 年 3 月 1 6 日

北区自治協議会 会長
神 田 征 男 様

新潟市長 中原 八一
(担当：北区地域総務課)

「北区 区ビジョン基本方針」について（意見聴取）

新潟市自治協議会条例(平成 18 年条例 74 号)第 7 条第 1 項 1 号の規定により、
下記事項について、貴自治協議会に意見を求めます。

記

1 北区 区ビジョン基本方針について

北 区

潟と大河と日本海、水の恵みに育まれ、
人と人がつながり、心豊かに支え合い、
発展するまち



区の特徴

福島潟をはじめ阿賀野川などの河川や日本海、水の恵みに育まれている北区。新井郷川排水機場（*1）や福島潟放水路（*2）の整備により治水が保たれ、広大な田園地帯が形成されています。

一方では、新潟東港や主要幹線道路によるアクセスの良さを活かした工業団地の整備により、産業が発展しています。

また、地域のまつりや阿賀野川ござれや花火などの伝統・文化を継承するとともに、心豊かに人とのつながりを大切にするまちです。

区の概要

① 地理

北区は、新潟市北東部の阿賀野川以北に位置し、東は新発田市、聖籠町、南は阿賀野市に隣接しています。

区の北側は日本海に面しており、海岸線と平行に砂丘地帯が形成されています。東に飯豊連峰、南には五頭連峰を望み雄大な田園風景が広がっています。

また福島潟は、国の天然記念物オオヒシクイ（*3）の日本有数の越冬地として知られています。



飛来するオオヒシクイ

② 産業

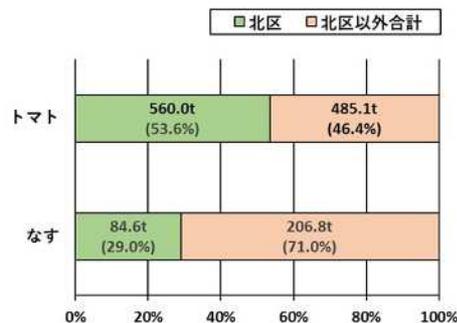
北区の農業は、稲作を主体としつつも「儲かる農業」実現に向け、園芸作物との経営複合化を図り、園芸産地拡大にも積極的に取り組んでいます。なかでも、トマト、なすは県下の販売量を誇り、高い評価を受けています。

国際拠点港湾（*4）である新潟東港は、本州日本海側最大のコンテナ貨物取扱量を誇り、国際物流拠点やエネルギー供給基地となっています。また、主要幹線道路や隣区に国際空港があるなど、国内外のアクセスの良さもあり多数

の工業団地が整備され、地域経済を支えています。

商業では、豊栄駅前通りを中心とした地区と松浜地区を拠点商業地と位置づけ、商店街の賑わいづくりに取り組んでいます。また、両地区では古くから露店市が開かれており、まちの台所として住民に親しまれています。

「北区産トマト・なす」の県内における販売量



全農にいがたを通して販売されたトマト・なすのうち、トマトは53.6%、なすは29.0%が北区産で、販売量は県内一位を誇っています。

資料：全農にいがた(R2)

③ 交通

主要幹線道路は、日本海東北自動車道、国道7号新新バイパス、国道113号が東西に貫き、新潟中央環状道路をはじめとする県道、市道と結ばれ道路網を形成しています。鉄道は、JR白新線が運行されており、区内には4つの駅があります。バスは、市の中心部及び新発田方面へと運行されているほか、区バス・住民バスなどが区内の移動手段としての役割を担っています。

*1新井郷川排水機場…一部の地区では、土地の高さが海面から0~3mと低地のため、排水機場を造り、ポンプで水を日本海へくみ出し、通常の農業ができるようになりました。

*2福島潟放水路…2003年3月完成。福島潟の水位が高くなったとき、その水を直接日本海へ流し、周辺の水害を防ぎます。長さは6.7km。

区の将来像

潟と大河と日本海、水の恵みに育まれ、人と人がつながり、
心豊かに支え合い、発展するまち

目指す区のすがた

自然の魅力輝くまち

○福島潟、阿賀野川などの河川をはじめ、日本海に面した松林が続く海岸線や田園風景など、豊かな自然を守り、共生するまちを目指します。



自然の魅力あふれる北区

○豊かな自然環境と調和し、その魅力を活かして交流人口を拡大し、「キタクなるまち」を目指します。



十二潟観察会(植生調査の様子)

未来へ続く活力あるまち

○新潟東港や地域の魅力を活かした商工業の振興を進め、新しい時代へつながる活力あるまちを目指します。
○農水産物の高品質化及び付加価値向上を図り、「儲かる」農水産業を目指します。



国際拠点港湾 新潟東港



県下一の販売量を誇るトマトの出荷

○若い力を活かし、大学等と連携を深めながら、住み続けたいまちを目指します。
○道路アクセスの強化や公共交通の充実を進め、人やものが交流する利便性の高いまちを目指します。

*3オオヒシクイ・・・カモ科の鳥。ユーラシア北部で繁殖、日本には冬鳥として飛来。オオヒシクイは、ヒシクイの亜種でヒシクイよりも一回り大きく、国の天然記念物に指定。北区の鳥(平成27年1月1日制定)

*4国際拠点港湾・・・国際海上貨物輸送網の拠点となる港湾として政令で定める港湾。(港湾法第2条第2項)

区ビジョン基本方針

いきいきと心豊かに暮らせるまち

- 誰もが安心していつまでも健康に暮らせるまちを目指します。
- 安心して子どもを産み育てることのできる環境をつくり、地域全体で子どもを支えていくまちを目指します。



大学生による介護セミナー



子育て支援講座

- 文化・スポーツ活動を通して、**学びあい**心豊かに暮らせるまちを目指します。



福島潟駅伝競走大会

安心安全で住みよいまち

- 防犯活動や交通安全など、**さまざまな**地域課題を地域で助け合いながら解決し、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちを目指します。
- 地域と協働し**、地域防災力向上を図り、区民一人ひとりが自ら行動し助け合うまちを目指します。



交通安全の推進



地域での防災訓練

- 都市基盤施設(*5)を充実させ、地域と連携し、災害に強いまちを目指します。

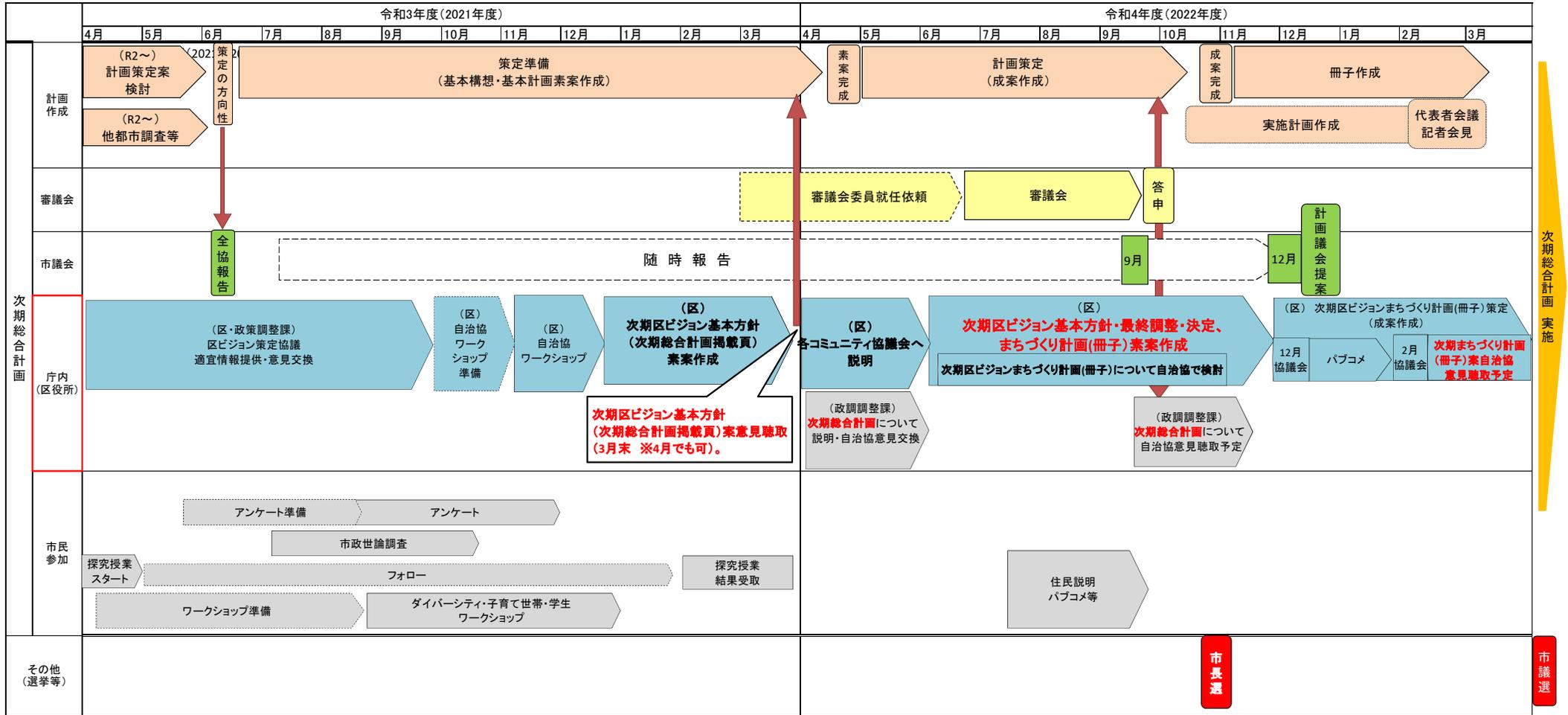


雨水貯留施設の整備

*5都市基盤施設・・・雨水貯留施設、雨水ポンプ場、下水道管渠施設、緊急輸送道路など。

次期総合計画・区ビジョン策定 主なスケジュール案

令和4年3月24日時点



次期総合計画 実施

次期区ビジョン基本方針 (次期総合計画掲載頁) 素案意見聴取 (3月末 ※4月でも可)。

(政調調整課) 次期総合計画について 説明・自治協意見交換

(政調調整課) 次期総合計画について 自治協意見聴取予定